

大阪府北部を震源とする地震について

1 地震の概要

(1) 発生日時 平成 30 年 6 月 18 日 7 時 58 分

(2) 震源地(震源の深さ)及び地震の規模

- ・ 震源地：大阪府北部
- ・ 震源の深さ 13km (暫定値)
- ・ 地震の規模(マグニチュード) 6.1(暫定値)

(3) 各地の震度(震度 5 弱以上)

- ・ 震度 6 弱 大阪府 高槻市、枚方市、茨木市、箕面市、大阪市北区
- ・ 震度 5 強 大阪府 大阪市都島区・東淀川区・旭区・淀川区、豊中市、吹田市、寝屋川市、摂津市、交野市、島本町
京都府 京都市中京区・伏見区・西京区、
亀岡市、長岡京市、八幡市、大山崎町、久御山町
- ・ 震度 5 弱 滋賀県南部、兵庫県南東部、奈良県

2 体制等

- ・ 非常体制：本省、気象庁、国土地理院、国総研、近畿地整、近畿運輸局
- ・ 警戒体制：神戸運輸監理部
- ・ 注意体制：中部地整、中部運輸局、四国地整
- ・ 地震災害対策本部：海上保安庁及び第五管区海上保安本部

3 人的被害の状況 (消防庁 6/19 6:30)

- ・ 死者 4 名(大阪市、高槻市、茨木市)
- ・ 負傷者 376 名(大阪府 328 名、京都府 10 名、兵庫県 29 名、滋賀県 3 名、三重県 2 名、奈良県 4 名)

4 国土交通省関連情報

○道路

- ・ 大阪府高槻市内の府道で水道管破裂により陥没のため通行止めしていた区間は 6/19 9:00 に解除

○鉄道

(1) 新幹線

- ① 脱線の有無 東海道新幹線・山陽新幹線 脱線なし
- ② 施設被害の有無 仮復旧済み
- ③ 運行状況 運休区間なし

(2) 在来線

- ①脱線の有無 JR、民鉄 脱線なし
- ②施設被害の有無 大阪高速鉄道
- ③運行状況 1事業者2路線 運休中

大阪高速鉄道（大阪モノレール線、国際文化公園都市モノレール線）

○自動車

- ・高速バス3事業者3路線で運休又は一部運休

○航空

- ・大阪国際空港、関西国際空港、神戸空港 通常運航中
(6/18:欠航82便)

○住宅・建築物

- ・エレベーター閉じ込め：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県で332件発生
全件で救出済み（日本エレベーター協会会員社が保守を行うエレベーター）
- ・被災建築物の応急危険度判定：19日から大阪市北区、茨木市にて実施
20日からは高槻市にて実施予定

○河川、ダム、海岸、砂防、下水道、都市、港湾、海事、物流、観光、官庁
施設関係

- ・河川：淀川水系で12箇所（国管理区間10箇所、京都府管理区間2箇所）の堤防のクラック等を確認
国管理区間：応急対策等完了、京都府管理区間：応急対策中
- ・下水道：大阪府の5施設で被害を確認（下水処理等に問題なし）
- ・都市：国営公園1公園、都市公園15公園で被害を確認。大阪府の3市1町において、宅地擁壁のひび割れなどの破損が発生
- ・海事：モーターボート競走場等2箇所被害を確認
- ・砂防：大阪府枚方市でがけ崩れ1件を確認（人的・人家被害なし）
- ・物流：大阪府、兵庫県内の営業倉庫12社で壁、シャッター等に軽微な被害を確認。トラックターミナル2社で通路の陥没等、軽微な被害を確認

5 国土交通省の対応状況

- 大臣指示（6/18 8:15、18:10）
- 災害対策本部会議（6/18 9:30、18:10）
- 気象庁 記者会見（6/18 10:00、16:00）
- TEC-FORCE

近畿・関東・中部・中国地整、近畿運輸局、気象台からのべ172名を派遣（6/18～）。6/19は122名派遣

<リエゾン・JETTによる自治体支援>

- ・2府3県・9市1町（※）等にのべ48名派遣（6/18～）
6/19は1府1県6市（※下線）に21名を派遣

※大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、高槻市、枚方市、箕面市、茨木市、京都市、大阪市、亀岡市、八幡市、寝屋川市、大山崎町

＜被災状況の調査等＞

- ・ 防災ヘリコプターの 2 機により上空から被災調査を実施(6/18～)
6/19 は 9:00～枚方市の土砂災害箇所等の調査を実施
- ・ 道路、河川等の被災状況調査等を実施(6/19 高槻市、枚方市等へ
101 人)
- ・ Ku-SAT(可搬) 1 台により家屋への影響が想定される枚方市の土砂
災害箇所の監視映像を枚方市役所等に伝送

＜被災者支援＞

- ・ 自治体からの支援要請に対し速やかに出動出来るよう、災害対策機械
照明車 16 台、散水車 5 台を近傍の事務所へ集結・待機済み(6/18～)
- ホットライン: 15 市 3 町と連絡体制確立済み(6/18)
- 災害緊急調査のため本省災害査定官 2 人を派遣(6/19～)
- 土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げた暫定基準による運用を震度
5 強以上を観測した大阪府と京都府で開始(6/18 13:00)
- JMA-MOT(気象庁機動調査班)を派遣(大阪管区、京都地台)(6/18～)
- 国土地理院は、高槻市、枚方市、寝屋川市、茨木市、箕面市に情報収集
のために職員を派遣
- 国土地理院の測量用航空機「くにかぜⅢ」が、大阪府及び奈良県の土砂
災害箇所等の垂直写真撮影を実施
- 海上保安庁 6/18 8:00 本庁及び第五管区海上保安本部地震災害対策本部
設置、08:08 航行警報発出、リエゾン派遣(大阪府等)、船艇・航空機に
て沿岸部被害状況調査実施、現在まで被害を認めず
- 日本政府観光局(JNTO)ウェブサイト英語版にてリンクにより交通機関
運行情報を発信。また、JNTO ツーリストインフォメーションセンター
において、英中韓日による 24 時間電話対応を実施

大阪府北部を震源とする地震について

国土交通省関連

※6/19 12:00時点

